



FUJIKIN Vietnam CO.,Ltd の工場で説明を受ける EMJM の学生

学部メカトロニクスと日本型ものづくりプログラム (EMJM) 、FUJIKIN Vietnam CO.,Ltd の工場を見学

2024 年 5 月 16 日、メカトロニクスと日本型ものづくりプログラム (EMJM) ではフィールドトリップとして、バクニン省トゥーソン市にあるベトナム・シンガポール工業団地内の Fujikin Vietnam Co., Ltd の工場を見学しました。本見学は EMJM の 1 年生を中心に学部生の約 30 名が参加しました。学生たちは、Fujikin Vietnam Co., Ltd の代表より、100 年の歴史を持つ同社の企業理念であるサステナビリティに基づく企業形成と発展の歴史について説明を受けました。また工場見学では、工場の生産工程や品質保証体制、改善などについて学びました。初めて工場見学に参加した学生も多く、学生達は実際に現場で働くエンジニアの方々から直接説明を頂き、教室での学びをどのように応用するかを実感することができました。また、現場の実際の課題や解決策について理解を深め、今後の学習にも活かせる刺激を受けていました。

日越大学では多くの日系企業と協力しながら、世界で活躍する高度人材の育成に取り組んでいます。今後もこのような活動を推進していきます。

今月号の内容

- 学部メカトロニクスと日本型ものづくりプログラム (EMJM) 、FUJIKIN Vietnam CO.,Ltd の工場を見学
- 三谷産業・小金井精機製作所連携講座を実施
- 「コミュニケーション向上と個人の成長」をテーマに特別ワークショップを実施
- 科目 Earth Science、全学部生を対象にしたフィールドトリップを実施
- 学内キャリアセミナー・企業との交流会を実施
- 新たに 2 大学と大学間協力協定を締結
- 漆画「アニオー姫」を日越大学にて展示
- 全教職員を対象とした学内研修を実施中

三谷産業・小金井精機製作所連携講座を実施

学部日本学プログラム 2 年生を対象とした科目「日本型ものづくり」は三谷産業株式会社、株式会社小金井精機製作所の協力を得て実施しています。2022 年から始まった本連携講座は本年度で 3 回目の実施となり、過去の講座同様にグローバルな視野で日本のものづくりを捉えることができる人材の育成を目指し、日本のものづくり企業の経営トップによる講義を実施しています。

■三谷産業株式会社

2024 年 5 月 22 日、本連携講座の 2024 年度の最終講義として、三谷産業株式会社による講義が実施されました。講義では三浦秀平取締役（海外事業担当）から、同社のベトナム事業 30 年を振り返り、同社とベトナムとの関わりについて詳細に説明頂きました。さらに、AXIS 社の人事部人材開発課の Nguyen Phuong Mai 氏が品質管理教育の基盤であるモチベーションマネジメントについて講義しました。学生たちにとって、日本型人材マネジメントや人材育成の多様なアプローチについて深い理解を得る貴重な機会となりました。



三浦氏による講義

■学生による中間発表（プレゼンテーション）を実施

2024 年 5 月 8 日及び 15 日、学生による中間発表が行われました。中間発表では、学生達は 14 チームに分かれ、各チームは講義の中から 2 つの企業を選択し、連携講座で学んだ日本型マネジメントの特徴とその特徴をどのようにベトナム企業に適応するかの分析を行いました。参加学生による中間発表は、今まで各企業から特別講義としてインプットして頂いた内容を、学生達がアウトプットする重要な機会となりました。



学生による発表

「コミュニケーション向上と個人の成長」をテーマに特別ワークショップを実施

2023 年 4 月 22 日及び 24 日、修士課程 学際社会科学研究科及び学部日本学プログラムの学生向けに、露木恵美子先生（中央大学ビジネススクール）特別講師が「場の理論」を活用したワークショップ「コミュニケーション向上と個人の成長」を実施しました。ワークショップ後、「他の学生の考え方や物事への取り組み方がより理解できた」「チームワークについて理解ができた」等の声が学生から上がり、リーダーシップやチームワークについて理解を深める機会となりました。日越大学では、学習者の好奇心を刺激し、幅広い知識を身につけて自身の教養や知見を広げられるような授業を数多く実施しています。



修士課程の学生対象のワークショップ



学部生対象のワークショップ

科目 Earth Science、全学部生を対象にしたフィールドトリップを実施

2024年5月11日、学際的科目であるEarth Scienceでは全学年、全プログラムの学部生を対象としたフィールドトリップを実施し、約150名の学生が参加しました。学生達はBa Vi農業・水文気象観測所の訪問やHon Cheエリアの地質学的特徴や資源開発の現状、環境や生態系への影響について学習を深めました。特に、資源開発と環境保護のバランスを考えるサステナビリティサイエンスの視点から、これらの課題に取り組む重要性を理解しました。本活動は学生達にとって学習意欲を刺激される貴重な時間となりました。



学生の活動の様子

学内キャリアセミナー・企業との交流会を実施

2024年5月16日、SEKISHO VIETNAM COMPANY LIMITED主催のもと、日越大学の学生向けのキャリアセミナー及び企業と学生の交流会が実施されました。当日は学部3、4年生を中心に20名が参加しました。セミナーでは、日系企業への就職情報が提供された他、Koei Tecmo Software Vietnam Co., Ltd.とLine Technology Vietnam Co., Ltd.の人事担当者から、企業紹介や求める人物像についての詳しい説明がありました。学生と日本語での質疑応答が行われる場面もあり、日越大学らしい雰囲気セミナーとなりました。



参加企業による説明

新たに2大学と大学間協力協定を締結

■高知大学

2024年5月10日、高知大学と大学間学術交流協定署名式を行いました。本協定は、教職員・研究者交流、共同研究活動、学生交流等、特に2つの学部プログラム（スマート農業とサステナビリティ、食品工学と健康）の協力を目的とし締結されました。今回の協定締結により、高知大学の先進的な取り組み（Internet of Plants (IoP)、土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業）のさらなる発展や日越大学生の高知大学でのインターンシップの実施等、高度人材の育成に向けた活発な交流が行われることが期待されます。



古田学長（左）と高知大学受田学長（右）

■国際教養大学

2024年5月14日、国際教養大学との包括的協力に関する覚書を締結し、署名式を行いました。国際教養大学は、2004年に開学した公立大学で、「国際教養教育」を教学理念に掲げ、グローバル社会におけるリーダーを育成することを使命としています。リベラルアーツ教育、グローバルリーダーの育成など、日越大学の掲げる教育理念やミッションとも共通点が多く、本覚書により、両大学間の更なる交流推進が期待されます。



古田学長（左）と国際教養大学カセム学長（右）

■ 漆画「アニオー姫」を日越大学に設置

2024年5月9日、日越外交関係樹立50周年実行委員会から日越大学に寄贈された漆画「アニオー姫」がミーディンキャンパスに設置されました。この漆画はベトナムで活躍されている漆画家 安藤彩英子氏によるもので、日越外交関係樹立50周年記念新作オペラ「アニオー姫」のキービジュアルのベースともなった作品です。日越大学はこの漆画を通じて50周年で生まれたレガシーを日越の未来を担う若い世代に伝え、継承していきたいと思いません。関係者の皆様に対しこのような素晴らしい作品を寄贈頂きましたことに深い感謝を申し上げます。



漆画「アニオー姫」と作者の安藤氏

■ 全教職員を対象とした学内研修を実施中

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクトでは、2024年4月より全教職員を対象とした学内研修を企画、実施しています。4月と5月には以下の研修を実施しました。

■2024年4月23日、「How to Improve Communication in the Workplace」と題したワークショップを開催しました。中央大学の露木恵美子先生を講師に迎え、SECI モデル^{*1}を用いた知識創造と職場環境の改善について学びました。

■2024年4月25日、「Global Synergy in Higher Education: Navigating International Joint Accreditation」と題したセミナーをオンラインで実施しました。Taiwan Assessment and Evaluation AssociationのDr. An-Chi Liu氏と公益財団法人大学基準協会の原和代氏を講師に迎え、国際共同認証の評価基準の理解と認証取得に向けた戦略について深く学びました。

■2024年5月10日、「Branding Basic」のワークショップを実施しました。講師にはベトナムにて広報業務に長年携わっている八木規子氏を講師に迎え、VJUの価値観に合致したメッセージ発信方法について、インタラクティブな活動と実践的な例を通じて学びました。

^{*1} SECI モデルとは、野中郁次郎教授（一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授）が提唱した、知識創造活動に注目した、ナレッジ・マネジメントの枠組みです。

■ 日越大学の情報発信

日越大学ホームページ

<https://vju.ac.vn/>

日越大学 Facebook

（ベトナム語）<https://www.facebook.com/vnu.vju/>

（日本語）<https://www.facebook.com/VJUjp/>

JICA プロジェクトページ

<https://www.jica.go.jp/project/vietnam/057/index.html>

■ お問い合わせ

E-mail: mail.magazine@vju.ac.vn

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト メルマガ編集部（担当：川口）

【メール配信停止・変更】

配信停止・宛先の変更・追加をご希望の方は、上記お問い合わせ先までメールにてご連絡ください。

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト